

# 追跡

## — あの質問のゆくえ —

### 意識改革が必要

「協働のまちづくり条例」を制定した町は、まちづくりには職員の意識を変えるべきと思うがどうですか。

平成19年12月定例議会

町長答弁

### 成熟化に取り組む

協働のまちづくりは、町民を巻き込んだ自治の総合力であり、政策の展開のなかでプロセスを大切に職員の意識改革を含め、成熟化に取り組みます。

どうなった



職員による除雪ボランティア

### 職員の意識に変化

社会の変化に適応し、町民ニーズをふまえた仕事ができる職員をめざした人材育成基本方針に基づき、職員研修などを通して職員の意識改革に取り組んでいます。

例えば、若手職員による民間事業所での現場研修では、経営感覚やお客様の立場に立った対応の仕方などを学び、町民目線の考え方ができる職員の育成をすすめてきました。

最近では、職員有志による高齢者世帯の除雪ボランティアや接客態度の向上などで評価していただけるようになり、職員の意識も少しずつ変わってきています。

議会だよりのご意見・ご感想などを議会事務局(表紙参照)までお寄せください。



新春百人一首かるた大会  
(鷹山地区公民館)

## 町民の声

初日の一般質問を傍聴しました。この度は、傍聴者がいつもより少なかったです。一般質問する議員が少ないからでしょうか。一期目の議員2名の質問者でしたが、ぜひ先輩議員にも頑張してほしいと思います。

町のことに関心を持って意見を言う人は少ないかもしれませんが、傍聴する人もいます。町民は、議会に関心を持って見ているということをお忘れしないで、議会活動をしてほしいと思います。

(70代 男性)

## 編集後記



あけましておめでとうございます。大震災で被災された皆様が一日も早く安心して暮らせまうに心からお祈りいたします。

昨年の世相を表す漢字一文字は「絆」でした。人々の支え合い、助け合い、普通と思っていたことの大切さ、人の優しさを感じた一年でした。

日本経済は、震災、円高、など先行き不透明感があり国の予算編成は危機状況です。

当町におきましては、子育て支援拠点施設の着工、元中山小学校が地域密着型小規模特別養護老人ホーム「マイスカイ中山」として4月にオープンします。また現在アルカディア財団の「一般財団法人」への移行を前提に経営改善計画書が示されています。

町民は何を求めているか、町で何が一番問題か、町民の皆様の声を大切にしながらかりやすい議会報づくりに一同努力する所存です。

今ある町の資源、人、文化を財産として、人と人との絆をより大切にしたいものです。  
(新野)

発行責任者・議長  
**青木 彰 榮**

**広報委員**

委員長 **千鶴子**

副委員長・編集長 **山田 仁**

委員 **樋口与一朗**

委員 **田中 孝**

委員 **新野いく子**

印刷・長谷川印刷